

1 概況

早い地区では3回目の摘採に入っています。水温は順調に低下しており、概ね平年並の値となっていますが、今週末頃までは暖かい日が続くそうなので注意が必要です。栄養塩は知多半島南部の一部で少ない状況が続いていますが、先週に比べると全地区で増加傾向となっています。植物プランクトンも全域で少なくなっています。12月8日に水産試験場が発表した赤潮予報においても12月中旬までに赤潮が発生する可能性は低いとしています。
一部の地区ではあかくされ病も確認されています。早期摘採と適切な干出等の網管理を心がけ、病勢の拡大防止に努めてください。

2 気象・海況

<水温> 12月9日

1～2号 ブイ平均 (-3.5m)	日平均水温	12.7 °C
	平年差	+0.3 °C

<水温> 12月10日

漁生研 (-3.0m)	10時水温	14.8 °C
	平年差	±0 °C

<潮位偏差> 12月9日

名古屋港	5日平均※	+7 cm
	偏差	+10 cm

※12月5日～9日までの平均

<栄養塩・赤潮> (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西部地区	北中部:多い、南部:少ない	なし	植物プランクトンは少ない
知多東部地区	やや多い～やや少ない	なし	植物プランクトンは少ない
西三河地区	多い	なし	植物プランクトンは少ない
東三河地区	本年度の調査終了		

※基準(単位: $\mu\text{g/L}$) 多い:121～、やや多い:81～120、やや少ない:41～80、少ない:～40

<気温動向の予測> (気象庁予報より)

今後1週間	最高気温と最低気温はともに、平年並か平年より高い日が多く、期間の前半はかなり高い所もあるでしょう。降水量は、平年並か平年より少ない見込みです。
-------	---

3 養殖状況

地区	摘採回数	1網当たりの生産枚数	製品	食害	病障害	その他
知多西部地区	1～3回	200～700	概ね良好 一部にB、C系統	カモ>魚(例年より少なめ)	一部であかくされ散見	南部の色調回復傾向、一部に濁り
知多東部地区	1～2回	150～600	概ね良好 一部にC系統	魚>カモ	なし	海況概ね良好、一部に濁り
西三河地区	2～3回	250～500	良好	カモ>魚	なし	海況良好、一部に濁り
東三河地区	1回	200～1000	良好	不明	なし	2回汐出荷ごく一部

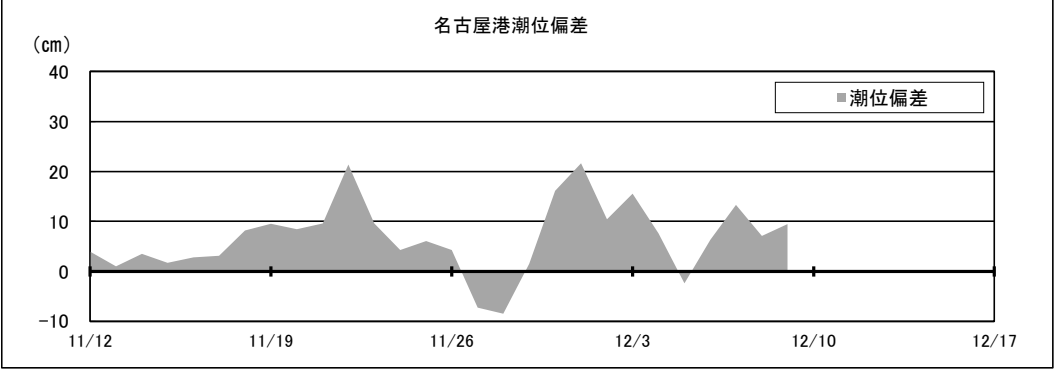
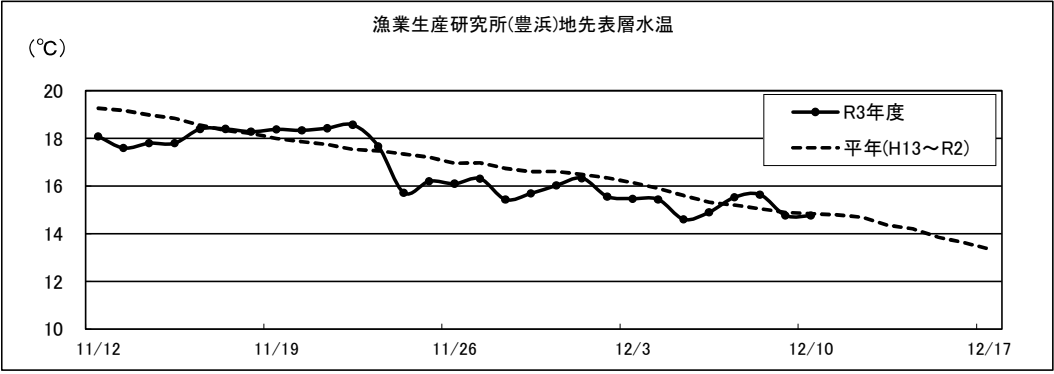
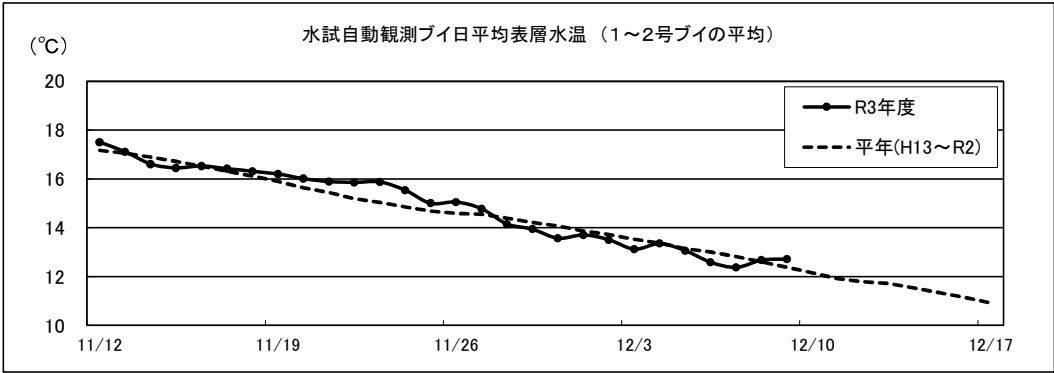
4 今後の管理

- ① 早期摘採と摘採後の適切な養殖管理を励行し、病障害の予防と製品の向上に努めること。
- ② 食害が発生している漁場では、防除網等の対策に努めること。
- ③ 冷蔵網への張り替え日程は、潮時だけでなく、地先及び近隣の病障害の状況を踏まえ決定すること。

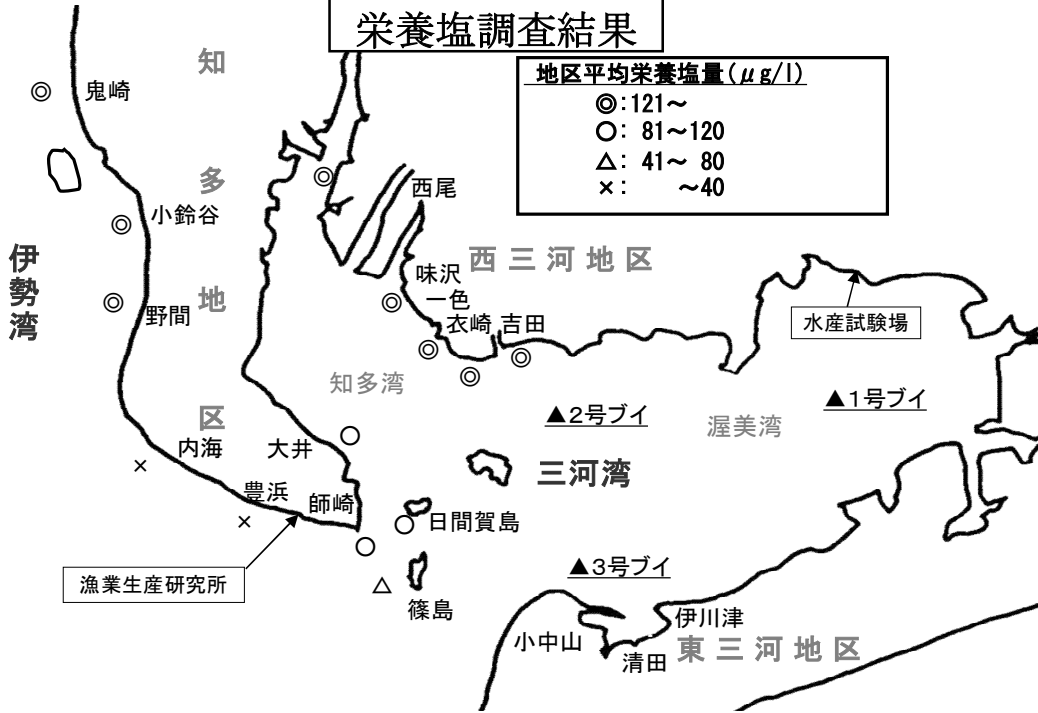
水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することができます。水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。アドレス: <https://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ
次回は12月17日(金)発行予定です。

伊勢湾・三河湾海況データ



栄養塩調査結果



栄養塩調査日: 知多、西三河: 12月9日 (木)
 調査機関: 知多のり研究会、西三のり研究会